

小月小学校だより

おづき



12月号

児童数：302人

TEL 282-0152

FAX 282-0306

令和2年11月20日発行

頑張っている小月小の子どもたち

小月小学校 村上 秀夫

2学期もあと1か月で終わりとなります。私たちがかつて経験をしたことがない1年が終わりとなります。間もなく12月となります。大人が考える以上に、子どもたちはクリスマスや大晦日を楽しみしています。大人は走り回るほどの忙しさですが、子どもたちにとっては、ワクワクする月のようです。落ち着いて1年を終えたいと思います。

今年は様変わりした学校生活でしたが、その中で、変更した行事に力一杯取り組む姿や真剣な表情で学ぶ姿、友だちと一生懸命遊ぶ姿等を見ることができました。大変厳しい年ではありましたが、子どもたちは本当によく頑張ってくれたというのが正直なところです。



【5年生 秋吉台自然体験学習…自然散策】

【6年生 修学旅行…みかん狩り】

【1年生 社会見学…昼食時間】

さて、人がよりよく生きるためには、子どもたちの素直さと優しさ、新しいものにチャレンジしていくことが大切だと思います。学校生活の中では、子どもたち同士がふれあい、学び合い、日々成長している様子がたくさんあります。嬉しいことばかりではなく、答えを間違っただけで恥づかしく思ったり、友だちと喧嘩をして泣いたりすることも成長には大切な経験なのかもしれません。

親子の対話を

「最近では親子の対話が減少した」という声をよく聞きます。子ども部屋にこもってゲームやスマホに熱中する子どもたち、仕事等で忙しい大人たち…。社会全体が変化し、親子の対話の時間を奪っているのかも知れません。

年末年始と慌ただしい日々を過ごされることと思われませんが、ぜひお子様に家族の一員として手伝いや体験活動をさせ、親子でたくさん話す機会をもつていただくと幸いです。そして、家族が心をつなげて新しい年を迎えていただくことを願っています。



2学期も、保護者の皆様や地域の皆様から学校に協力いただきました。子どもたちの成長を助けていただいたことに感謝申し上げます。来学期もよろしくお願いいたします。